



広報 Nakadomari PR Magazine

なかどまり

8月

AUG 2019 No.173

特集 No.3

トランス生産で挑む



【まちの話題】
メバル膳7万食達成
夢に向かうための職業講話

【お知らせ】
幼児教育無償化
なかどまりまつり日程

北東北ナンバーワンを目指して

トランス生産で挑む

(株)MIPAL



決起

モーター(MOTOR)のM、パーツ(PARTS)のP、組み立てる(ASSEMBLE)のA、生産ライン(LINE)のL。社名の「MIPAL」は、同社の事業領域を表している。平成17年の創業以来ずっと、時代の変化に対応できる会社の在り方を探りながら、社員一丸となって精進してきた。とある工場が閉業に至ったとき、長尾さんはその工場の働き手だった。当時の取り引き先からの話を受け、MIPALを創業。地域の雇用を守るという志を共にした者たちが結束し、社名は彼らと決めた。

工場では従業員がコンベアを囲み、流れ作業で量産をしていた。「取り引き先から寄せられた信頼は嬉しかったが、従業員が路頭に迷うことがないよう責任も感じた」と振り返る。

苦難

前社時代の発注を引き継ぐ形で始まった同社は、順調な滑り出しを見せていた。ところが、同社の受注量は半分以下になってしまふ。きっかけは、2008年に起きたリーマンショックだった。追い打ちを掛けるように、東日本大震災が起こった。経済的危機によって受注が著しく落ち込んだ上、物流が途絶えてしまった。時を同じくして、長らく付き合いのあった企業から、モーター生産を内製化して発注を取りやめる話も出てきた。この状況を乗りきるために、銀行から借り入れをしたが、1年ほどで底が見え始めていた。創業して間もないため、経営経験が浅くリストラという手段が候補に挙がらなかった。どんな手を打てばいいのか、わからなかった。同社は苦境に立たされたのだった。

奔走

生き残りをかけるべく、新たな取り引き先を探して関東地方に赴いた。県内の取り引きを中心にしていた同社は、関東での営業は初めてだった。既に関東営業を行っていた町内企業の代表に同行する形で、新規開拓を試みた。すると訪問先の中で悩みを抱える企業があった。非常に短い納期の依頼で、少ない発注数だが、生産が滞り気味であったという。長尾さんは自社なら受注できると思って引き受け、ごく短期間で生産ラインを立ち上げ、製造を行った。納品は代表の長尾さんが自ら走った。先方は、不可能だと思っていた発注が叶ったこと、製品の出来映え、そして代表自ら納品に奔走したことへ驚き、喜んだ。この出来事が信頼につながり、次の発注も手にした。

突破

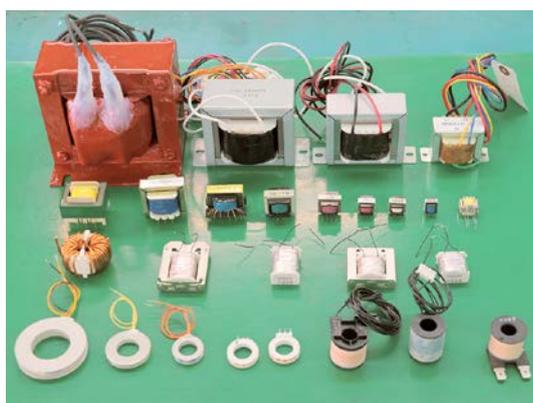
トンネルの出口が見えた。やがて同社は、産業機器の取り扱いを増やすようになる。量産品よりも収益性があるためだ。そして、以前内製化のため、取りやめになると思われていたモーターの発注が息を吹き返す。技術力とノウハウが求められ、自社製造は軌道に乗らなかつたようだった。無くなりかけた発注は、現在は安定し、先方との関係性は以前にも増して強くなった。内製化の一件で技術力が再評価されたのだった。関東営業は実り、無くなりかけた発注も事なきを得た。これを起点として、生産ラインを持った量産から、多品種・小ロットの生産へ舵を切り始める。

決断

大きな決断だったのが必然だった。同社が手掛ける製品分野は、大企業を筆頭とした量産は国外へ移っていた。同社は、いわばメーカーの悩みの種を少量注文への対応で解決してきた。今となっては、生産上の課題を提案でもって解決、コストやロスの低減に結びつける。かつて量産を担っていた同社のコスト意識は、小ロット生産を手掛ける同業者よりも長けていたのだ。社名の通り、創業当時から変わらない製品分野とずっと向き合ってきたからこそ見えるものが確かにある。



トランス生産の様子。この製品は導線が太く扱いが難しい。指で圧力を加えることで、導線が整然と巻かれていく。



生産しているモーターコイルやトランス

感謝

この1年、代表である長尾さんが工場長とともに、納品を担っている。輸送に掛けるコストなどを削り、納品先で情報交換やさらなる発注を引き出す。毎週納品することで、地方の地理的ハンデを克服し、距離感を感じさせないようになっている。根底にあるのは、従業員へ感じる恩で、「辛い時期を共に過ごし、共に乗り越えた従業員は仲間」と長尾さんは語る。長尾さんが自ら出向いて納品を続けているのも、利益へつながると考えているからだ。従業員との個人面談も定期的に行い、風通しの良い、働きやすい環境を意識している。地域の雇用を守るという志は揺るがない。

一路

経験を糧に変えることを生産に活かした同社は、次の時代を見据える。トランスと呼ばれる変圧する部品は代替品がなく、今後も現れないと長尾さんは話す。既に国内企業の生産拠点多く国外へ移っている中、小ロット生産の企業は高齢化を理由とした閉業が目立ち、特に関東地方で顕著だという。この流れに呼応して、一般家庭での使用を想定した民生品を量産する生産ラインは手放した。

現在は、鉄道関係や医療関係、官公庁関係の部品の受注もあるという。長尾さんは小ロット生産への思いを「ものづくりの隙間を埋める」と話す。確かな技術とノウハウで、不動のポジションを確立し、次の「隙間」に挑みかかる。



代表取締役 長尾 昭人さん

株式会社 M-PAL (エムパル)

【代表】 代表取締役 長尾 昭人

【所在地】 〒037-0309 中泊町八幡字八幡30-1

【電話】 0173-57-9062

【URL】 <http://www.mpal.co.jp>

【設立】 2005年9月

【従業員】 32人

【業務】 モーターコイル・部品、各種トランス、トロイダルコイル、配電盤・装置(ユニット組立)



会社情報

「大きくなってね」

中里小3年がヤマメの稚魚放流

中里小学校3年生が、6月21日(金)に滝ノ沢砂防愛ランドの砂防ダム魚道付近でヤマメの稚魚約5,000匹を放流しました。初めに、県職員から砂防ダムの役割などを学習したあと、バケツに入った稚魚を一斉に放流しました。成田絆さんは「初めて砂防ダムに来た。ヤマメが元気に大きくなって欲しい」とヤマメの成長を願いました。

この事業は、「子供達と共に夢を創る会」(代表・白川勝則)が主催で、青森県県土整備部河川砂防課や西北地域県民局地域整備部、そして中泊町の協力で行われています。



経済波及効果は4億円の試算

中泊メバル膳が7万食達成

中泊町のご当地グルメ「中泊メバルの刺身と煮付け膳(通称、中泊メバル膳)」が、7月1日(月)に7万食を突破しました。記念すべき7万食目となった竹浦寿子さん(十和田市)は「以前家族で食べたメバル膳。こうして7万食目になるとは思わなかったので本当に嬉しい」と驚きと喜びの胸中を話しました。

中泊メバル膳は、2015年7月3日にデビューし、今年で4周年を迎えました。2019年4月1日にはメニューをリニューアルし、内容がパワーアップしています。



災害時、県境を越えた応援協定

五所川原地区消防と大館市が協定

五所川原地区消防事務組合(管理者・佐々木孝昌五所川原市長)と秋田県大館市が、消防相互応援協定を締結し、7月2日(火)に同組合消防本部で締結式が行われました。

2016年12月に新潟県糸魚川で発生した大規模災害をきっかけとした、総務省消防庁からの応援体制見直しの通知を受けて、大館市が申し入れし、それを受けて協定締結に至りました。相互応援協定によって、有事の際の消防体制が強化される運びとなりました。

「消防相互応援協定」締結

五所川原地区消防事務組合 秋田県大館市



イメージアップ大使がふるさとに叫ぶ

三上 寛が中泊町でライブ

中泊町イメージアップ大使の三上寛さんが、7月5日(金)に駅ナカにぎわい空間でライブを開催し、満席の会場を大いに沸かせました。「三上寛 ふるさとに叫ぶ」と題したこのライブは、8回目を迎えました。

今回のライブは2部構成で、第1部でギタリストの鎌田幸男さんの演奏、加藤則子さんの歌で会場を盛り上げました。続く第2部では、三上寛さんが登場し、歌って叫んでの圧巻のステージで、満員の観客を楽しませていました。



明るい、犯罪のない社会のために

社会を明るくする運動メッセージ伝達式

69回目となる「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行防止などを目的にそれぞれが力を合わせて行われる全国的な運動です。7月9日(火)には、中泊町の保護司と更生保護女性ら26人が参加し、メッセージ伝達式を役場前で行いました。保護司会副会長の山田泰仙さんは法務大臣から、更生保護女性会会長の古川節子さんは青森県知事からの協力依頼のメッセージを読み上げ、中泊町へ協力を要請しました。一行は、町内パレードで事務所などを訪れ、運動の啓発活動を行いました。



薄市小から6人が参加

活ハマクラブ、メバル網外し体験ツアー

メバル漁師や漁協職員などの若手が中心のまちづくり団体「中泊活ハマクラブ」が、今年もメバルの網外し体験ツアーを開催しました。7月13日(土)には、薄市小学校6年生の有志6人が参加しました。一行は、荷捌き場と製氷庫を見学し、メバルの刺身や潮汁を試食しました。最後の網外し体験では、漁師からコツを教わりながらメバルを網から外しました。中泊活ハマクラブ会長の宮下一也さんは「子どもたちが楽しんでいるようで良かった。漁師の仕事を知るきっかけになって欲しい」と期待を込めました。今回参加の薄市小学校6年生6人は、修学旅行のPR練習をきっかけにこのツアーを知り、友人と一緒に応募したそうです。

下前・折戸地区の買い物支援の実証実験

ピュア移動販売車が訪れる

集落支援員が配置されている下前・折戸地区に買い物支援策として、ピュアの移動販売車が実証実験として販売を行いました。集落支援員の調べで、下前・折戸地区ともに買い物に不便を感じる人が多いことがわかり、試験的に移動販売を行うことになりました。この日は合計4か所で実施し、約70人が訪れ、買い物をしました。利用した永坂きくえさんは「普段からピュアに行くが、移動販売車が来てくれるのは助かる」と利便性に満足したようでした。また一緒に買い物に来た永坂はなえさんは「自分で品物を見て選べるのがいい」と太鼓判を押しました。移動販売実証実験は7月29日(月)にも行われました。



18の職業講話から学ぶ

中里高校で「夢に向かうための職業講話」

将 来の仕事への理解を深めるきっかけにと、7月18日(木)に中里高校で「夢に向かうための職業講話」が開かれ、18の業種から実際に働く人を講師に迎えました。生徒たちは、事前に選択した2つの職業に関する話を聞いて、理解を深めました。講師として参加した人の中には、中泊町出身者もいました。この職業講話は毎年開催され、昨年からは中学校にも参加を呼びかけ、今年は町内から中里中学校と小泊中学校の生徒が、つがる市から車力中学校と稲垣中学校の生徒が参加しました。

令和元年度 町民運動会



毎年恒例の町民運動会が、6月30日(日)に運動公園陸上競技場で開催され、今年は連合チームを含む14地区がエントリーしました。健康ダンスでおなじみ「べえ子ちゃん」が新曲のダンスを披露し、また新たな競技2種目が組まれるなど、“令和”1回目の運動会は大盛況でした。結果は次の通りです。

■優勝…芦野地区

■準優勝…下高根地区

■第3位…下豊岡地区



国の幼児教育・保育の無償化制度がスタートします

問 福祉課福祉係 内 1516

【国の無償化制度の概要】

幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する子どもたち

幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する3歳から5歳までの全ての子どもたちの利用料が無償化されます。

0歳から2歳までの子どもは、住民税非課税世帯を対象に、利用料が無償化されます。子どもが2人以上いる世帯は、負担軽減の観点から、保育所などに入所している子どもが2人以上いる場合に2人目を半額、3人目以降を無償とする制度をこれからも継続します。

就学前の障害児の発達支援を利用する子どもも、2歳から5歳までの利用料が無償化の対象となります。

- ・無償化の期間は、満3歳になった後の4月1日から小学校入学前までの3年間です。
(注) 幼稚園は、入園できる時期に合わせて、満3歳から無償化します。
- ・一部の幼稚園では、無償化のため認定などの手続きが必要な場合があります。
- ・行事費などは、これまでどおり保護者の負担になります。

幼稚園の預かり保育を利用する子どもたち

- 預かり保育の日数に応じ、最大月額11,300円までの範囲で、預かり保育の利用料が無償化されます。
- 無償化の対象となるためには、町から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。

認可外保育施設に入所の子ども

3歳から5歳までの子どもたちは月額3.7万円まで、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもたちは月額4.2万円までの利用料が無償化の対象となります。

- 無償化の対象となるためには、町から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。
(注1) 保育所、認定こども園等を利用できていない方が対象となります。
(注2) 「保育の必要性の認定」については、就労等の条件(認可保育所の利用と同様の条件)がありますので、福祉課にお問い合わせください。

中泊町に住所を有する保護者の子どもは、
これまでと同様に、保育所などの利用料が無料です。

心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域

8月21日(水) 藪田 由比子
長内 エツ子

相談場所 役場相談室2
相談時間 午前9時～正午
相談に来られる人は、庁舎西側
出入口をご利用ください。

小泊地域

8月21日(水) 山本 弘
秋元 武弘

相談場所 すくすく下前館
相談時間 午前9時～正午

なんでも行政相談

日時…8月28日(水) 午前9時～正午
場所…役場相談室2

行政相談委員…秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

船こぎ競走・海上相撲大会の参加者大募集！

☎ なかどまりまつり実行委員会(小泊観光協会内) ☎ 64-3700

令和元年度なかどまりまつりでの「第10回舟こぎ競走」、「第14回海上相撲大会」の参加者を募集します。希望者は8月12日(月)までに問い合わせ先までご連絡ください。当日参加も受け付けています。

◆日にち…8月14日(水) ◆当日受付時間…午前11時～12時30分

◆場 所…小泊マリンパーク特設会場

第14回海上相撲大会

一般の部

- ◇参加資格…中学生以上
- ◇募集人数…先着10チーム(3人1組)

小学生の部

- ◇募集人数
- 1～4年生…先着8人
- 5～6年生…先着8人

第10回舟こぎ競走

- ◇参加資格…中学生以上
- ◇募集人数…先着8チーム(3人1組)

◆注意事項 ※各競技の不慮の事故については、主催者側で責任は負いません。



海上相撲



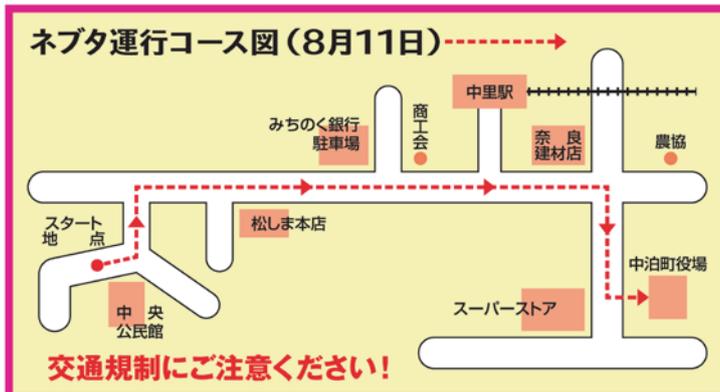
船こぎ競走

なかどまりまつり ネブタ運行コースのお知らせ

☎ 水産商工観光課商工係 ☎ 1613

◆日にち…8月11日(日)

◆運行区間



ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

●暮らしと電気安全

8月

8月は「電気使用安全月間」です。

夏は肌の露出が多くなり汗もかくことから、電気が流れやすくなります。

また、暑さにより注意力が散漫になりがちのため、感電事故が多くなる傾向にあります。

そこで、経済産業省では、毎年8月を「電気使用安全月間」と定め、関係団体の協力のもとに電気に関する安全運動を展開し、広く電気事故防止を呼びかけています。

電気安全に心がけましょう。

一般 財団法人 東北電気保安協会

ワークショップを開催しました

☎ 教育委員会学務課 ☎ 1932

(仮称)中泊町こどもり小中学校新校舎の建設にあたって、教職員を対象としたワークショップを7月24日(水)と29日(月)に開催しました。

設計業務の受注者である八洲建築設計事務所からの技術提案書をもとに、教室の配置や設備などを話し合いました。



令和元年度(第15回) なかどまりまつり 地区別日程

地区	月日	時 間	行 事	場 所
中里地区	8 / 11 (日)	9:00～14:00	フォトグループ葦 写真展	津軽鉄道中里駅「駅ナカにぎわい空間」
		10:00～	オープニングセレモニー	役場駐車場(特設会場)
		10:45～	なにもささ踊り(小中学校・一般)	
		11:30～	中里中学校吹奏楽部演奏	
		13:00～	園児 パフォーマンス(中里・薄市・富野こども園)	
		13:30～15:30	無料健康チェック (津軽保健生活協同組合 健生五所川原診療所)	パルナス(ロビー)
		14:30～	スコープ三味線&ダンス(BBシスターズ) 三味線演奏(中里三味線会)	役場駐車場(特設会場)
		15:30～	ウルトラ「大ビンゴ大会」	
		16:00～	プロダンサー大石城治ダンススクール	
		17:00～	グルメミュージックユニット(GMU)歌謡ショー	
		17:30～	第19回よさこい中里(6チーム)〈権現漁火会・夢幻天舞・藤花瑞巖・青森公立大学影飛威・HIRODAI焰舞陣・蒼天飛龍〉	
		19:00～	カラオケ大会	
		18:35～	ネプタ運行(4台) ミスター跳人グランプリ参加 (中里高校・芦野ねぶた保存会・旬ルーツ・中泊町役場)	公民館～役場
		20:00～	フィナーレ花火	役場駐車場(特設会場)
小泊地区	8 / 14 (水)	10:30～	流し踊り(小泊音頭・徐福音頭) (婦人会&中学生)	マリンパークステージ前
		11:00～	お楽しみ抽選券配布(先着500枚小学生以上)	マリンパークステージ ※雨天「すくすくこども館」
		12:00～	開会式 大石城治ダンスパフォーマンス こども園こどもり児童舞踊 よさこい舞踊 お楽しみ抽選会(11時受付)	
		11:00～20:00	商工会青年部ビアガーデン	
		13:00～	①舟こぎ競走 ②海上相撲大会	マリンパーク ※荒天中止
		15:00～	無形民俗文化財 下前権現太刀振り	マリンパークステージ
		16:00～	マーメイドシスターズによるダンス	マリンパーク ※雨天「すくすくこども館」
		16:30～	花柳舞踊	
		17:30～	歌謡ショー/本間愛音(第64代青森県民謡王座・演歌歌手)	
		18:30～	カラオケ大会(10組限定順位なし)	
		19:30～	フィナーレ花火	※雨天中止
下前地区	8 / 15 (木) 16 (金)	18:00～	・こども園こどもり児童舞踊 ・よさこい舞踊 ・カラオケ大会 ・お楽しみ抽選会	すくすくしたまえ館
		9:00～	大漁祈願祭(神事)	熊野神社

ごみは正しい出し方で

問 環境整備課衛生係 内 1912

- ①ごみを入れる指定袋には、**必ず「町内名」と「氏名」を書いて**出してください。
※記入のないごみ袋は収集されません。また、指定袋以外の袋やダンボールを使用したごみも収集されません。
- ②決められた収集日の朝8時までに出しましょう。
- ③決められた収集日以外(前日や収集後)、または決められた収集場所以外の所にごみを絶対にささないでください。
- ④カラスなどの被害でごみが散乱しないようネットや布などで十分な対策をしてください。仮に散乱した場合は本人が必ず清掃するよう心がけてください。
- ⑤混合されたごみ袋は収集されません。燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源ごみ(カン、ビン、ペットボトル等)は混合しないで分別して出しましょう。
詳しくは各家庭に配布されている『家庭用ごみ分けガイド』をご覧ください。

8月の可燃ごみ収集日

問 環境整備課衛生係 内 1912

毎年8月はお盆や帰省などで、可燃(燃やせる)ごみの増量が見込まれるため、中里地域の可燃ごみ収集を週に2回行ってきましたが、今年度は西部クリーンセンターの改修工事に伴い、**8月中は週1回**とします。ご理解、ご協力をお願いします。

また、一部の集落では可燃ごみのごみ出し曜日が下記のとおり変更となりますのでご注意ください。

●対象地区…尾別、上高根

7月末までの 可燃ごみ収集日	木曜日
8月の 可燃ごみ収集日	火曜日 に変更

※9月からは通常どおり、木曜日です。

シンポジウム参加者募集 全国過疎問題シンポジウム 2019 in あおもり

問 全国過疎問題シンポジウム実行委員会事務局
☎ 017-734-9073

全国の過疎地域の優れた取り組みにふれ、参加者相互の交流を図るなど、人と人とのつながりを通じて将来に向けた取り組みを考える「全国過疎問題シンポジウム2019 in あおもり」を開催します。参加申し込みなど、詳しくは問い合わせ先まで。

◆日時など

- ①全体会 10月31日(木) 午後1時～午後5時
優良事例表彰、基調講演、パネルディスカッション
参加者には「青天の霹靂」プレゼント
- ②交流会 10月31日(木) 午後6時～午後7時30分
マグロ解体ショーなど
- ③分科会 11月1日(金)
優良事例発表、現地視察など

◆場所

- ①リンクモア平安閣市民ホール(青森市)
- ②青森国際ホテル
- ③問い合わせ先まで

◆参加料…無料(交流会は4,000円)

電話の受け手ボランティア募集

問 チャイルドラインあおもり弘前分室
☎ 090-3129-4581

チャイルドラインは18歳までの子どもがかける専用電話です。誰にも言えない悩みを抱えた子どもたちの「心の声を聴く」ボランティアに参加してみませんか。ボランティアの前に、全10回の講座を受ける必要があります。講座受講を希望する人は問合せ先まで。

車の点検整備、行っていますか

問 東北運輸局自動車技術安全部
☎ 020-299-8855
問 東北運輸局青森運輸支局検査整備保安部門
☎ 017-715-3320

1年点検や2年点検(車検)といった定期点検整備には、「故障を防ぐための予防整備」という重要な役割があります。国土交通省では、年間を通じて「自動車点検推進運動」を展開しており、9月と10月を強化月間と定めています。詳しくはウェブ(www.tenken-seibi.com)へ。

固定資産税に関する手続きはお忘れなく

☎ 税務課課税係 内 1213

手続きが行われない場合、税額が異なったり、本来送るべき人へ納税通知書が送付されなかったりする可能性があります。納期限間近の手続きですと納付の遅れにつながり、督促手数料や延滞金が発生する場合があります。早めの手続きにご協力をお願いします。

家屋を取り壊したとき(家屋滅失届について)

住宅、倉庫、車庫、店舗などの家屋の全部または一部を取り壊したときは、手続きが必要です。必ず取り壊した年の年末までに手続きしてください。固定資産税は、毎年1月1日の状況で課税されます。そのため、家屋を取り壊した翌年度から課税されなくなります。取り壊しを行った年度についてはそのまま課税となりますので、ご了承ください。

※登記されていない家屋を取り壊した場合

家屋を取り壊したら、「家屋滅失届」を税務課課税係へご提出ください。滅失届提出後、現地確認をしますので立ち合いをお願いします。

未登記家屋の所有者変更について

未登記家屋(法務局に登録されていない家屋)の所有者を売買、贈与、相続等で変更するときは、「未登記家屋所有者変更届」を役場税務課まで提出してください。

家屋の新增築について

家屋を新增築した場合、固定資産税の家屋調査が必要となりますので、家屋完成後、役場税務課へ連絡をお願いします。

納税管理人について

固定資産税の所有者または納税管理人が死亡した場合は、役場税務課へ納税管理人の届出書を提出してください。納付者の送付先変更の場合も届出書の提出をお願いします。

最大100万円！ 移住支援金

☎ 総合戦略課企画係 内 2023

中泊町に移住し、就業した人へ最大100万円を支給する移住支援金のお知らせです。

◆対象者

次の条件を満たす人

- ①直近5年以上、東京23区内に在住した人、または東京圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)に在住で東京23区内に勤務した人
- ②青森県庁ホームページ(Aomori Job)に掲載されている対象となる求人に、平成31年4月1日以降に新規就業した人。または青森県から起業支援金の交付決定を受けた人。

◆支給額

- ・2人以上の世帯での移住…最大100万円
- ・単身での移住…最大60万円

*申し込み方法など詳しくは、問い合わせ先まで。

個人事業税の納付について

☎ 西北地域県民局県税部課税課 ☎ 34-2111 内 208

個人事業税は、物品販売業、請負業、不動産貸付業、医業、理容業などの一定の事業を営む個人に、原則として前年中の事業所得から算出される県の税金です。県税部から送付される納税通知書で、8月と11月の二期に分けて納めていただきます。

今年度の第一期分の納期限は9月2日(月)です。納期限までに、お近くのコンビニエンスストアや金融機関で納付してください。

働き方改革説明会を開催します！

☎ 五所川原労働基準監督署監督係 ☎ 35-2309

事業者を対象に、時間外労働の上限規制や年5日の年次有給休暇の取得など、今年4月に施行された働き方改革関連法に関する知識を十分に持って労務管理を行うための説明会を開催します。

- ◆日時…8月26日(月) 午後2時～午後4時30分
 - ◆場所…ホテルサンルート五所川原2階萬葉の間
 - ◆申し込み…問い合わせ先まで
- ※必ず事前にお申し込みください。

消費税軽減税率制度説明会

問 五所川原税務署法人課税部門または個人課税部門
☎ 34-3136

日にち	時間	対象事業者
8月19日 (月)	10:00～11:30	飲食料品等を取扱う事業者
	13:30～15:00	飲食料品等を取扱わない事業者
8月22日 (木)	10:00～11:30	果樹生産農家など
	13:30～15:00	米生産農家など
9月4日 (水)	10:00～11:30	飲食料品等を取扱う事業者
	13:30～15:00	飲食料品等を取扱わない事業者
9月5日 (木)	10:00～11:30	果樹生産農家など
	13:30～15:00	米生産農家など

◆場所

五所川原市中央公民館(五所川原市一ツ谷504-1)

◆参加料…無料

問い合わせ先へ電話の際は、音声案内に従って「2」を選択してください。

セミナーで「会計ふきゅうソフト」を实践

問(公社)五所川原法人会 ☎ 35-1318

中小企業の経営者や財務担当者を対象のセミナーを開催します。「中小企業の会計に関する基本要領(中小会計要領)」に則った決算書作成の意義や、財務情報の活用方法などを取り上げます。

参加者には、テキスト2冊(「中小企機構作成オリジナルテキスト」、「経営力向上のヒント」と「会計ふきゅうソフト2019」)が無料配布されます。

◆日時…9月19日(木)

午後1時30分～午後3時30分

◆場所…五所川原市民学習センター

五所川原市一ツ谷503-5

◆講師…嶋谷税務会計事務所

税理士 嶋谷 留美

◆参加料…無料

◆定員…先着20人

◆申し込み…問い合わせ先まで

受講生10月期生を募集

問 ポリテクセンター青森 訓練課 受講者係
☎ 017-722-1771

◆住宅リフォーム技術科(定員15名)

◆CAD・NC加工技術科(定員12名)

◆募集期間

令和元年8月1日(木)～令和元年9月13日(金)

◆選考日…令和元年9月18日(水)

◆訓練期間

令和元年10月2日(水)～令和2年3月30日(月)

◆受講料…無料(テキスト代等は自己負担)

パソコン・調剤薬局事務科
受講生募集

問 ラソ・パソコン教室 ☎ 26-6861

医療機関での受け付け、調剤報酬請求・会計業務、事務処理を素早く行うITスキルを習得し、パソコンスキルを活かして調剤事務員の職務に就くことを目指す訓練コースです。

◆訓練期間…9月13日(金)から

翌年2年1月10日(金)

◆訓練場所…ラソ・パソコン教室(五所

川原市姥范字船橋238-3)

◆定員…12名

◆受講料…無料(テキスト代9,424円、資格試験受験料などは自己負担)

◆申し込み

ハローワークの職業訓練窓口へご相談の上、8月20日(火)正午までにお申し込みください。

広告

ペンキの
お化粧屋

一級建築塗装技能士
一級鋼橋塗装技能士
職業訓練指導員
外壁アドバイザー

五所川原塗装工業会会員

藤一美装

(代表) 藤田一哉

登録建設塗装基幹技能者

※1、2カ月先の予約・来年の塗装予約もOK!

つがる市森田町月見野300-3 つきみの団地37
電話0173-26-4341 携帯080-6001-1760

自然講座「初秋の十二湖へ行ってみよう」

問 中央公民館 ☎ 57-2341

青池やブナ林で、心身ともにリフレッシュしましょう。

◆日時…9月14日(土) 午前7時30分 中央公民館集合

◆対象・定員…中泊町民 先着20人

◆参加料…1,000円(ガイド料として)

◆申し込み…9月6日(金)までに問い合わせ先へ

動きやすい服装でお越しください。トレッキングシューズがおすすめです。飲み物、弁当は持参です。

本講座では、町教育委員会で加入のレクリエーション保険を掛けます(通院1,000円 入院1,500円)。

退職金請求、忘れていませんか

問 (独)勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部
☎ 03-6731-2889

林業退職金共済制度(林退共)は、昭和57年に発足した林業界で働く人のための退職金制度です。

以前、林業の仕事に従事したことがあり、その当時、林退共制度に加入していた人で、退職金請求手続きをした心当たりがない人は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。

最寄りの支部または本部、問い合わせ先までご連絡ください。

相談無料「ハラスメント悩み相談室」

問 五所川原労働基準監督署監督係 ☎ 35-2309

パワハラ、セクハラ、マタハラなど職場のハラスメントで悩んでいる人の相談を専門家が受け付けます。匿名相談も可能です。専用Webサイト「ハラスメント悩み相談室」では、メールでの相談も受け付けています。

◆専用ダイヤル…0120-714-864

◆受付時間…月～金曜 正午～午後9時

土・日曜 午前10時～午後5時

(祝日・年末年始を除く)

授業の様子を見学しませんか

問 青森県立五所川原高等学校 ☎ 35-3073

生徒の授業の様子を知ってもらうために、授業公開を行います。次の公開①～⑤の時間内であれば、いつでも自由に参観できます。

◆開催日時…9月9日(月)、10日(火)

公開① 9時40分～10時30分

公開② 10時40分～11時30分

公開③ 11時40分～12時30分

公開④ 13時15分～14時05分

公開⑤ 14時15分～15時05分

◆対象…中学生とその保護者、在校生の保護者、地域住民、中学校教員

※事前申し込みは不要です。

※上履きをご持参ください。

※駐車場には限りがあります。

犯罪・交通事故被害者のための相談窓口

問 青森県民生活文化課 ☎ 017-734-9232

公益社団法人あおもり被害者支援センターは、犯罪や交通事故の被害にあわれた人やそのご家族、ご遺族に対して様々な支援を行う、民間の犯罪被害者支援団体です。青森県内唯一の青森県公安委員会指定の「犯罪被害者等早期援助団体」で、支援は全て無料です。支援スタッフには、守秘義務がありますので、安心してご相談ください。

◆相談ダイヤル…☎017-721-0783

◆受け付け時間など

月・火・水・金…午前10時～午後5時

水曜のみ…午前10時～午後8時30分

(祝日・年末年始を除く)

仕事休もっ化計画 始動!!

問 青森労働局雇用環境・均等室 ☎ 017-734-6651



土日休日制の会社で、8月13日(火)～15日(木)が夏期休暇の場合には、12日(月)が「山の日」の振替休日となることから、6連休となります。16日(金)を年次有給休暇の計画的付与制度を用いて会社全体で休みとしたり、個々の労働者が年次有給休暇を「プラスワン」することで9連休となります。暑い夏、メリハリを付けた働き方で、人生を充実させませんか。

図書館情報

今月のMiniコレクション

一般

○テーマ 「暑い夏を乗り切る方法」

夏におすすめの料理本や熱中症対策、涼しく暮らす工夫や、読むと涼しくなること請け合いのこわ〜い小説まで紹介します。

児童

○テーマ 「夏の絵本」

7月に引き続き、夏の絵本展示です。

新刊情報 [一般]

『野菜保存のアイデア帖』

島本美由紀 パインターナショナル

『日本の神社博物館』 青木 豊雄 山 閣

『すごい90歳』 奥村 正子 ダイヤモンド社

『1分で読める怖い話』

池田書店編集部 池田書店

『恐怖の百物語』 池田書店編集部 池田書店

図書館の話題

〈中里高校インターンシップ〉

6月13日(木)にインターンシップで、中里高校2年生3名が訪れ、「高校生にお薦めするイチオシの本」と題したコーナーのポップ作り体験をしました。



〈エコバック作り〉

6月22日(土)に「新聞紙でオリジナルエコバックを作ろう!」と題した、体験が開催されました。お気に入りの写真や新聞紙面などを思いのまま貼り付けて、オリジナルのエコバックが次々と完成しました。参加した人は「新聞紙の折り方しだいで、好きな大きさのバックが作れる」と体験を楽しんでいたようでした。

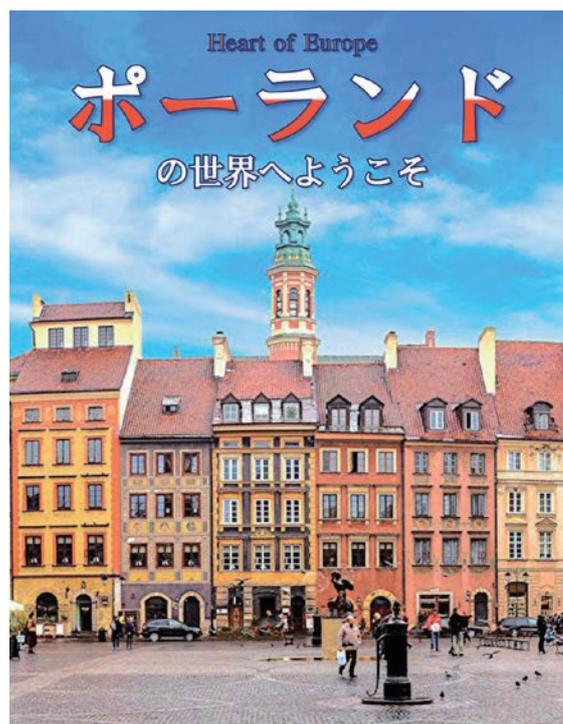


イベント情報

Heart Of Europe

〜ポーランドの世界へようこそ〜

とっておきの話や写真が盛りだくさん。ポーランド音楽をBGMに、ユーモア溢れる講演会です。



◆講師…白尾嘉規氏

(青森市在住、音楽ライター、コラムニスト)

◆日時

9月7日(土) 午前10時30分～正午

◆場所…総合文化センター「パルナス」

◆申し込み…不要

◆参加費…無料

詳しくは、図書館まで。

博物館ニユース
Museum News
VOL.95

【 ☎ 69-1111 】

◆夏の企画展「アジアの民の染めと織り」布が奏でる大地の物語 2 in acaコレクション!



日時：9月15日(日)まで 午前9時〜午後4時45分／休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日／入館料：通常料金(一般200円、高校生100円、小・中学生50円)



◆「今泉分館」特別一般公開!

今年も、博物館今泉分館(旧今泉小学校*普段は非公開)について、一日限りの一般公開を実施します。入館無料です。
日時：8月14日(水)午前10時〜午後3時／場所：今泉字布引一五(学校給食センター向い)

◆町内小・中学校来館!
このほど、中里小2年・3年、武田小2年が相次いで博物館本館を訪れ、先人の道具について、



中里小3年

武田小2年

中里小2年



小泊中2年

また小泊中2年は、下前分館の漁具を見学しながら、昔の漁業について学習しました。

◆中泊町文化財審議会開催!

文化財審議会が開催され、柳沢良知(小泊)・竹内恭一(福浦)・中村盛江(中里)・佐井川英秀(富野)・加藤俊輔(中里)・熊木敏彦(小泊)各氏に委嘱状が交付されました。その後、互選による会長・会長代行の選出が行われ、それぞれ加藤・佐井川氏に決定しました。任期は2年です。



119 消防&救急

水難事故に注意!

本格的な夏を迎える季節、家族や友達で海や川に出かける機会が多くなります。しかしちょっとした油断、過信から水難事故が多くなる時期でもあります。水難事故を防ぐため次の事に注意しましょう。
①危険な場所・遊泳禁止区域では遊泳しない!
②体調が悪い時や飲酒後は海や川に入らない!
③波が高い日や悪天候の日は海に入らない!
④遊泳する前にしっかりと準備運動をする!
⑤子供だけで遊泳しない!
⑥絶対に油断はしない!
注意しても起きてしまうのが事故ですが、未然に防げる事故もあります。大事なのは常に自分にも事故は起こるかもしれないと思うことです。夏を楽しむ過ごすためにも意識を持って過ごしましょう。



第48回消防救助技術 青森県大会開催!

7月4日(木)、八戸消防本部で救助大会が開催されました。中里・小泊消防署からはロープブリッジ渡過に3名、ロープブリッジ救出に4名、ほふく救出に3名出場しました。残念ながら東北大会、全国大会への出場はできませんでしたが、今回の救助大会での経験を糧に更なる技術の向上に向けて訓練に励んでいます。

住宅用火災警報器設置率100%の町「なごまり」を目指して!

住宅火災による死傷者が全国で多発している状況です。死傷者のうち6割が「逃げ遅れ」によるもので、特に就寝時に多く発生しています。それを防ぐために住宅用火災警報器の設置が義務化されています。義務化から10年以上経ちましたが、中泊町の設置率は低い状況です。住宅火災による逃げ遅れをなくすため住宅用火災警報器を設置し、ご家族で避難方法について話し合ってみましょう。



むし歯のない子の紹介

1歳6か月児健診にて
(6月20日実施)



田中 佑希 ちゃん
(向町下)



鈴木 碧唯 ちゃん
(向町上)



珍田 律花 ちゃん
(派立上)



濱館 凜 ちゃん
(派立上)



佐藤 聖華 ちゃん
(派立上)



久保田 恵生 ちゃん
(花丘町)



三上 新太 ちゃん
(上豊岡)



小泉 茉妃奈 ちゃん
(田茂木)



帯川 望七 ちゃん
(豊島)



小野 裕翔 ちゃん
(富野)



坂田 蓮 ちゃん
(宮川)



山田 蒼 ちゃん
(下前上)



玉熊 真白 ちゃん
(浜町)



内海 颯桜 ちゃん
(派立)

※今回の健診では、全てのお子さんに虫歯がありませんでした。

予防接種のお知らせ(大人)

【風しん追加的対策(抗体検査・第5期定期予防接種)】

平成30年度以降、特に関東地方において風しん患者が増加しており、患者の中心は30代〜50代の男性との報告があります。このうち、昭和37年4月2日〜昭和54年4月1日までの間に生まれた男性は、公的な予防接種を受けたことがない世代であり、風疹の抗体保有率は低い状況となっております。そのため、20

22年3月末までの期間に限り、該当する男性を対象に、予防接種法に基づく定期予防接種として実施することとなりました。対象者の方は、クーポン券を利用してまず抗体検査を受けて頂き、抗体検査の結果、十分な量の抗体がない方は、無料で予防接種を受けることができます。

今年度の無料クーポン対象者

▽昭和47年4月2日〜昭和54年4月1日生まれの男性

昭和37年4月2日〜昭和47年4月1日生まれの男性は、来年度のクーポン対象となりますが、希望する方は今年度抗体検査等を実施することもできますのでお問い合わせください。

実施場所

本事業に参加している全国の協力医療機関で受けることができます。詳しくは、厚労省のホームページをご覧ください。

※お問い合わせ先

- ・町民課 健康推進係
- ・厚労省ホームページ

風しんの追加的対策 検索



みんなの健康相談

開催のお知らせ

最近よく眠れない・何となく心が重い・家族が元気がなくいつ

もと様子が違う…など気がかりなことはありませんか。誰かに悩みを話すことで問題を整理できたり、解決に向かう道筋が見えることがあるとされています。自分のこと家族のこと大切な人のこと、相談してみませんか。

開催時間：午後1時〜3時
開催場所：パルナス2階会議室
申込み：事前の予約は必要ありません

※お問い合わせ先：町民課健康推進係

みんなの健康相談日程

	日にち
令和元年度	7月30日(火)
	8月30日(金)
	9月27日(金)
	10月29日(火)
	11月22日(金)
	12月17日(火)
	1月24日(金)
	2月14日(金)
	3月13日(金)

*傾聴サロンを併設しています

誰かとゆつくり話したい、誰かに聞いてほしい：傾聴ボランティアがお話しをお聴きします。

日曜健診のお知らせ

9月1日(中里保健センター)

今年度最後の集団健診になります。受け忘れないようお願いします。

まちのイベントカレンダー

8 月			9 月		
16	金		1	日	7:00~ 総合健診(中里保健センター) 県ろうあ大会(パルナス)
17	土		2	月	
18	日		3	火	
19	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)	4	水	
20	火		5	木	12:15~ 3歳児健診
21	水	12:50~ 2歳6か月児歯科健診(中里保健センター)	6	金	
22	木	中泊町戦没者追悼式(中央公民館)	7	土	
23	金		8	日	
24	土		9	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)
25	日		10	火	
26	月	12:00~ 子宮がん・乳がん検診(中里保健センター)	11	水	
27	火	12:00~ 子宮がん・乳がん検診(中里保健センター)	12	木	12:15~ 1歳6か月児健診(中里保健センター)
28	水	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)	13	金	
29	木	乳児健診(中里保健センター)	14	土	
30	金	こころの健康相談(パルナス)	15	日	中泊町敬老会
31	土				

NAKADOMARI PUBLIC RELATIONS AUG 2019.

三上 桂子 81 (今泉下)



お悔やみ申し上げます

- 成田 睦 (五林)
- 三上 雄太 (青森市)
- 秋田 真緒 (尾別)
- 青山 晃大 (五所川原市)
- 藤井 彩華 (深郷田下)
- 星 祐弥 (群馬県)
- 外崎 香 (宮野沢)
- 大谷 利樹 (岩手県)
- 佐藤 夏姫 (弘前市)
- 鈴木 優斗 (向町上)
- 太田 満寿美 (横浜町)
- 松館 亮典 (薄市上)



結婚おめでとう申し上げます

外崎 柚季菜 (女・雄聖) 宮野沢



お誕生おめでとう申し上げます

(6月届出分)

戸籍の窓口

- 長谷川 睦夫 85 (小泊派立)
- 葛西 トシエ 81 (尾別)
- 荒関 慶治 83 (向町下)
- 青山 武則 85 (今泉下)
- 宮越 良勝 82 (尾別)
- 佐藤 いし 69 (上高根)
- 野上 銀一郎 68 (下高根)
- 秋元 ミヨ 86 (深郷田上)
- 長利 幸一 79 (上豊岡)
- 中村 誠二 69 (尾別)
- 新岡 きよゑ 92 (上高根)
- 小寺 キネ 92 (宮川)
- 青山 節子 85 (今泉下)
- 新岡 タキ 84 (福浦)
- 三上 コミ 86 (芦野)

人のうごき

6月末現在(前月比)

人口	11,017人(-17)
中里地区	8,095人/小泊地区2,922人
男	5,181人(-6)
女	5,836人(-11)
世帯数	5,124(-7)
出生	2 / 死亡 18
転入	11 / 転出 12

第24回 中泊町ビーチサッカー 青森県大会

夏の恒例行事となっている中泊町ビーチサッカー青森県大会 in こどもり」が、7月13日(土)・14日(日)に折腰内ビーチで開催されました。今年は、一般の部49チーム、女性の部7チーム、中学生の部8チーム、小学生の部9チームの計73チームが参加しました。今年から一般の部予選3位通過の17チームがトーナメントで対決するフレンドリーマッチ、そして親子でエントリーするエキシビジョンマッチが生まれ、白熱した試合が数多く見られました。結果は次の通りです。

■一般の部

優勝…筒木坂FC(つがる市)
 準優勝…しらはまーず(十和田市)
 第3位…筒木坂アルゴール(五所川原市)
 最優秀選手…高谷清太郎(筒木坂FC)
 優秀選手…浦田諒二(しらはまーず)

■女性の部

優勝…Run with the ナカスポ(八戸市)
 準優勝…Bon Sagesse B(弘前市)
 第3位…Bon Sagesse C(弘前市)
 最優秀選手…小平璃乃(Run with the ナカスポ)
 優秀選手…福田綾香(Bon Sagesse B)

■中学生の部

優勝…AFC(青森市)
 準優勝…浦町プラス・ワン・ニケ(青森市)
 第3位…TATEOKA FC U-14(五所川原市)
 最優秀選手…園村義照(AFC)
 優秀選手…久保田来(浦町プラス・ワン・ニケ)

■小学生の部

優勝…栄SSS(五所川原市)
 準優勝…FCバサラ(青森市)
 第3位…TATEOKA FC U-12(五所川原市)
 最優秀選手…館山昊生(栄SSS)
 優秀選手…楠美蓮竜(FCバサラ)



町内唯一参加「竹内グループ」

絶対止める！

ボールをさばく

意地と意地のぶつかり合い

ボールを追う



親子でのエントリーのエキシビジョンマッチ



小学生の部 優勝 栄SSS



一般の部 優勝 筒木坂FC

